参考資料２

地方独立行政法人福岡市立病院機構　年度業務実績評価実施要領

（平成30年６月22日　福岡市長決定
令和４年４月22日　改正
令和５年１月31日　改正
令和６年12月13日　改正）

地方独立行政法人法（以下「法」という。）第 28 条の規定に基づき、福岡市長（以下「市長」という。）が地方独立行政法人福岡市立病院機構（以下「法人」という。）の各事業年度における業務の実績に関する評価を実施するに当たっては、「地方独立行政法人福岡市立病院機構業務実績評価の方針（平成 30 年６月 22 日決定)」に基づき、以下の要領により実施する。

１　評価区分

(1) 全体評価

当該事業年度における業務の実績全体について評価を行う。

(2) 項目別評価

① 大項目評価

中期目標に掲げる項目を踏まえ別表に定める大項目について評価を行う。

② 小項目評価

別表に定める小項目について評価を行う。

２　評価結果の公表

評価の結果は、評価区分ごとに評価結果報告書（別紙１のとおり）にとりまとめ公表する。

３　評価方法

(1) 重点項目の設定

市は、中期目標を達成するための重要性等を考慮して、あらかじめ任意の小項目を重点項目と定め、別表に記載し法人に提示する。なお、重点項目は、原則として適用する事業年度開始日の３か月前までに法人に提示する。

(2) 法人の自己評価

法人は、中期計画及び年度計画の実施状況等が明らかになるよう、小項目ごとの当該事業年度における業務の実績をできる限り定量的に記載すると

ともに、次の５段階で自己評価を行い、判断理由等を記載した業務実績等報告書（別紙２のとおり）を作成する。

なお、業務の実績には、病院ごとの実績がわかるよう工夫し、特記事項として、特色ある取組、法人運営を円滑に進めるための工夫、今後の課題などを自由に記載するものとし、自己評価は、病院の自己点検に基づき、法人として行うものとする。

評価５・・・年度計画を大幅に上回って実施している。
評価４・・・年度計画を上回って実施している。
評価３・・・年度計画を順調に実施している。
評価２・・・年度計画を十分に実施できていない。
評価１・・・年度計画を大幅に下回っている。

(3) 項目別評価

① 小項目評価

市長は、業務実績報告書記載の法人の自己評価を踏まえ、小項目ごとの当該事業年度における業務の実績について、次の５段階による評価を行う。その際、単に目標値及び前年度数値と当該年度の実績値の比較だけでなく、中期計画を達成するために効果的な取組が行われているかどうかなど、総合的に判断するとともに評価の判断理由等を記載する。

その他、必要に応じて、特筆すべき点や遅れている点についてコメントを付す。

評価５・・・年度計画を大幅に上回って実施している。
評価４・・・年度計画を上回って実施している。
評価３・・・年度計画を順調に実施している。
評価２・・・年度計画を十分に実施できていない。
評価１・・・年度計画を大幅に下回っている。

② 大項目評価

市長は、小項目評価の結果を踏まえ、大項目ごとの当該事業年度における業務の実績について、次の５段階による評価を行う。評価に当たっては、小項目評価の１～５をそれぞれ１点～５点とし、これに、重点項目についてはウエイト「２」、それ以外の項目についてはウエイト「１」を乗じて得た点数（ウエイト換算点）の合計を評価点、すべての小項目評価が３の場合のウエイト換算後の合計を標準点とし、標準点に対する評価点の割合

（%）により評価を行うものとする。なお、病院ごとに区分する小項目については、各病院分をそれぞれ２分の１として計算する。これにより、評価点に小数点以下の値が生じる場合は、小数第一位を四捨五入して計算する。

また、特筆すべき小項目評価やその他考慮すべき事項がある場合、判断理由を記載する。

評価Ｓ：中期計画の実現に向けて、特筆すべき進捗状況にある
（市長が特に認める場合）
評価Ａ：中期計画の実現に向けて計画以上に進んでいる
（評価点が標準点の１２０％以上）
評価Ｂ：中期計画の実現に向けておおむね計画どおり進んでいる
（評価点が標準点の１００％以上１２０％未満）
評価Ｃ：中期計画の実現のためにはやや遅れている
（評価点が標準点の１００％未満）
評価Ｄ：中期計画の実現のためには重大な改善すべき事項がある
（市長が特に認める場合）

(4) 全体評価

市長は、項目別評価の結果を踏まえ、当該事業年度における業務の実績全体について、記述式による評価を行う。

全体評価においては、病院改革の取組（法人運営における業務運営の改善・効率化、財務内容の改善など）を積極的に評価するものとする。

その評価に当たり、項目別評価の結果及びその判断理由とともに、主な取組や特色ある取組及び特に優れている点など特筆すべき取組について記載するものとする。

また、評価に際し改善すべき事項がある場合は記載する。

４　適用時期

この要領は、令和８年度に実施する業務実績評価から適用する。

（別表）評価の項目と重点項目

大項目	小項目		重点項目
第１ 住民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項	１　医療サービス	(1)良質な医療の実践	◎
		(2)地域医療への貢献と医療連携の推進	
		(3)災害・感染症等への適切な対応	
	２　患者サービス		
	３　医療の質の向上	(1)病院スタッフの計画的な確保と教育・研修	
		(2)信頼される医療の実践	
		(3)情報発信	
第２ 業務運営の改善及び効率化に関する事項	１　効率的かつ適正な運営	(1)運営管理体制の充実	
		(2)先端技術の活用推進等による業務改善	
	２　職場環境の向上に向けた取組		◎
	３　法令遵守と公平性・透明性の確保		
第３ 財務内容の改善に関する事項	１　持続可能な経営基盤の確立	(1)経営基盤の安定化と運営費負担金の適正化	
		(2)施設・設備の適正管理	
	２　収支改善	(1)収益確保	
		(2)費用節減	
第４ その他業務運営に関する重要事項	福岡市民病院のあり方検討への対応		

（別紙1）

○○年度

地方独立行政法人福岡市立病院機構に係る業務実績に関する評価結果報告

福　岡　市

第1項　全体評価

評価結果及び判断理由

評価結果及びその判断理由について記載する。

全体評価にあたって考慮した内容

・基本的な目標
・重点的な取組
・特筆すべき取組
・改善すべき事項
・その他
について記載する。

評価にあたっての意見、指摘等

評価にあたっての意見や指摘等について記載する。（大項目まとめ）

第2項　項目別評価

（1）大項目評価　　S、A、B、C、Dの五段階評価を記載する。

第1

①評価結果　●（・・・・・・・・・　　）

S	A	B	C	D
特筆すべき進捗状況にある（特に認める）	計画以上に進んでいる(120%以上)	おおむね計画どおり進んでいる（100%以上 120%未満）	やや遅れている（100%未満）	重大な改善すべき事項がある（特に認める）
【　　%】（a 評価点 ／ b 標準点 ×100）※小数点以下切捨て				
評価結果の内容について記載する。				

②小項目評価の集計結果

項　　目	評価	ウエイト	ウエイト換算点
a 評価点（ウエイト換算点の合計）※小数第一位を四捨五入			a
b 標準点（すべての小項目評価が3）		b	

（注）病院ごとに区分する小項目については、各病院分をそれぞれ2分の1として計算する。

③特筆すべき小項目評価等の判断理由

特筆すべき小項目評価等の判断理由について記載する。

④評価にあたっての意見、指摘等

評価にあたっての意見や指摘等について記載する。

第2　①～④
第3　①～④
第4　①～④

（2）小項目評価

別紙のとおり

※法人から提出された業務実績等報告書（別紙2）に市長の評価等を追記して小項目評価とする。

（別紙2）

地方独立行政法人福岡市立病院機構
○○年度に係る業務実績等報告書

小項目評価

本様式を地方独立行政法人法第28条第５項の報告書（評価結果報告）として活用する場合は、表題を「○○年度の業務実績に関する評価結果報告」など適宜見直して活用すること。

1　福岡市立病院機構の概要

（１）現況（　　年　　月　　日現在）

①法人名

②本部の所在地

③役員の状況

④設置・運営する病院

⑤職員数

（２）基本的な目標等

２　全体的な状況

（１）取組の総括と課題

当該事業年度における法人及び各病院の全体的な取組状況や課題について記載する。

（２）大項目ごとの取組状況及び特記事項

大項目ごとの各病院における取組状況を記載し、中期計画及び年度計画に記載されていない取組があれば、特記事項として記載する。

3　項目別の状況

中期目標（項目）	第１　（大項目） １　〇〇〇〇 （１）　〇〇〇〇

中期目標（内容）	中期目標の内容を記載する。

重点	重点項目には「◎」、それ以外の項目は空欄とする。

中期計画	年度計画
中期計画の内容を記載する。	年度計画の内容を記載する。

業務の実績 （実施状況や評価の判断理由）	自己評価	市長の評価	
	評価	評価	評価の判断理由・評価のコメントなど
〇左記の年度計画の事項について、業務の実績等を記載する。	1から5の五段階評価を記載する	1から5の五段階評価を記載する	〇設定した重点項目なども踏まえ、小項目ごとの業務の実績について、評価を行う。 〇単に目標値と実績値の比較だけでなく、中期計画及び年度計画を達成するために効果的な取組が行われているかを含め、総合的に判断する。 〇その他、必要に応じて、特筆すべき点や遅れている点についてコメントを付す。

第５　予算（人件費の見積りを含む。）、収支計画及び資金計画

※それぞれの執行状況（決算額等）を記載

第６　短期借入金の限度額

中期計画	年度計画	実　　績
中期計画の内容を記載する。	年度計画の内容を記載する。	当該年度の実績を記載し、実績がない場合は「該当なし」と記載する。

第７　重要な財産を譲渡し、又は担保に供する計画

中期計画	年度計画	実　　績

第８　剰余金の使途

中期計画	年度計画	実　　績

第９　地方独立行政法人福岡市立病院機構の業務運営等に関する規則で定める業務運営に関する事項

中期計画	年度計画	実　　績